

長野市公文書館便り

発行日：平成24年(2012)1月6日 発行：長野市公文書館

今年度、保存年限が過ぎた30年保存文書が公文書館に移管されました。既に整理を終え、一般公開していますが、その中から二つの文書群をご紹介します。

議事関係書綴

終戦後の昭和21年からの議事関係書綴です。条例の改正や予算事業計画など市議会に議論・議決された数々の議案が綴られています。戦後の長野市の行政や議会の動向を知る上で貴重な簿冊群です。

松代群発地震関係文書

昭和40年8月に始まり同45年に終息宣言が出された「松代群発地震」に関する文書群も今回、多数移管されました。地震発生直時は、埴科郡松代町として地震の対策に当たっていました。昭和41年の市町村合併でこうした文書も長野市に引き継がれました。地震の経過や発生回数を記録したもの、被害対策に関するもの、また政府要人の視察記録など、その内容は多岐にわたっています。

30年保存文書で知る長野市の歴史と歩み

議事関係書綴(一部)

議事関係書綴(一部)



「昭和二十一年議事関係書綴」

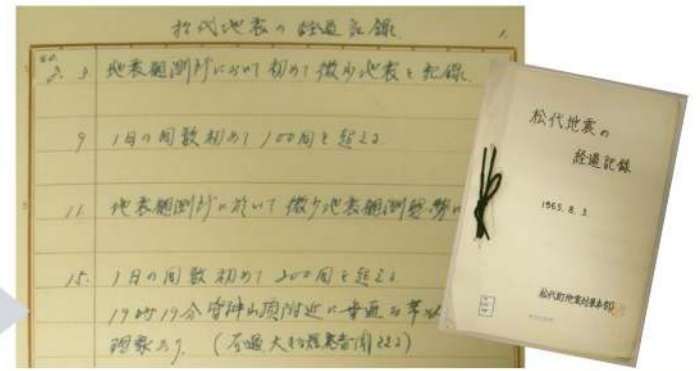
松代群発地震関係文書(一部)



「地震回数調べ」 頻発する地震回数を記録。写真は発生からの地震回数をグラフ化したもので、日を追うごとに右肩上がりに回数が増大していくのが分かります。

「松代地震の経過記録」

発生当初からの状況を克明に記録しています。
40.8.3 地震観測所において初めて微小(小)地震を記録。
9 1日の回数初めて100回を超える。
11 地震観測所において微小(小)地震観測態勢に入る。
15 1日の回数初めて200回を超える(後略)。



開館四周年記念講演会

善光寺地震に学ぶー震災の特徴と発生メカニズムー

平成23年10月18日

信州大学副学長の赤羽貞幸氏を講師に招き、講演会「善光寺地震に学ぶー震災の特徴と発生メカニズムー」を開催。130人以上の方が来場し、大盛況となりました。同時に、パネル展も開催し、当館所蔵の善光寺地震を記録した絵図や古文書などの写真パネル(複製)を展示しました。なお、講演の内容は3月発行予定の『市誌研究ながの』第19号に掲載されます。



熱心に講演を聞く参加者の皆さん。東日本大震災以降、頻発する地震への関心の高さがうかがえる。



10月17日から同月21日まで開催されたパネル展の様子



研修会の様子。和紙を使つての修復実習が行われた。

日々是文書

「スタッフ通信」

古文書修復研修会

11月9、10日

長野県立歴史館で開かれた古文書修復研修会に当館の職員が参加。今回は東日本大震災で津波の被害があった古文書の修復について説明がありました。

栗田町内会所有文書が寄託されました
11月22日

栗田町内会会長(栗田区長)の堀さんが寄託された文書を調印し、栗田町内会所有文書が寄託されました。



寄託契約書に調印する栗田町内会会長(栗田区長)の堀さん

鹿兒島市職員が当館視察
11月24日

鹿兒島市役所の方が当館視察に来られました。

田子区有文書が寄贈公開
(資料七八八号)
12月13日

2.14 Start ちよつ蔵おいらい館でパネル展開催 「今に伝える善光寺地震」



10月に当館で開催したパネル展の写真パネル17枚を展示します。

会場：門前商家 ちよつ蔵おいらい館
(長野市東町165-3 TEL026-235-0100)
開催期間：2月14日(火)午後1時
～同月26日(日)午後4時



長野市公文書館

所在地 長野市箱清水一丁目3-8 長野市城山分室内(〒380-0801)
電話 026-232-8050 FAX 026-232-8051
HP <http://www.city.nagano.nagano.jp/naganoarchives/>
又は 長野市公文書館 で検索

開館時間 午前9時～午後5時(閲覧申込みは午後4時30分まで)
休館日 土曜日・国民の祝日・年末年始(12月29日～1月3日)

こんなときにはご相談ください。

- 古い土蔵などを取り壊すので所蔵資料を寄贈・寄託したい。
- 所蔵資料の保存・活用を図り、後世に伝えたい。

お知らせ

『市誌研究 ながの』第19号

平成24年3月初旬発行予定
ご希望の方は当館までお問い合わせください。

「探究ながの史-市公文書館から-」

(毎週土曜日『長野市民新聞』で好評連載!!)

●有線放送「ふる里 長野のあゆみ」(専門主事による長野の歴史の紹介)
(毎月第3土曜日午後12時15分・再放送は翌日曜日)